

緑の将来計画（地区の基本方針）

○身近な都市環境を支える緑の保全・育成を図ります

- 市街化区域内に残存する樹林地の保全に努めます。また、必要に応じ特別緑地保全地区の指定や市民緑地の設置を検討していきます。
- 子安神社の境内林など、地域ゆかりの緑を、保全していきます。
- 多様な機能を有する貴重なオープンスペースとして、生産緑地地区指定を推進していきます。また、市民農園などの活用方策を検討していきます。
- 農業用水路や小川など身近な水辺においては、多自然整備を進め、親水性を向上し、生物の生息環境と自然とのふれあいの場の保全・育成に努めます。
- 地区南に位置する市街化調整区域の良好な農地を保全します。
- 歌川・渋田川の管理用通路を利用した散策路整備を推進していきます。また、長期計画として将来的な河川改修整備時にあたっては、親水整備や多自然整備等による生物の生息環境の保全や親水性の向上に努めるなどの配慮を求めていきます。

「まち」ゾーンの配置方針：「まち」に残存する樹林地の保全
 「まち」ゾーンの配置方針：生産緑地の保全活用
 「さと」ゾーンの配置方針：農地とのふれあい空間の形成
 「さと」ゾーンの配置方針：集落地の緑の保全
 「さと」ゾーンの配置方針：小川や水路の親水化及び多自然化
 「歌川・渋田川」ベルトの配置方針：「歌川・渋田川」水辺の回廊の形成

○都市公園の適正配置と魅力ある公園づくりを進めます

- 西の前第一公園、城ノ腰公園、宮田公園など地区内の公園について、地域特性や利用状況等を考慮した、公園の改良・改善に努めていきます。特に、近接する街区公園については、それぞれの役割を明確にし、個性ある公園づくりを目指していきます。
- 第二東名自動車道高架下・環境施設帯等の空間を利用した公園緑地機能の整備を図ります。
- 都市公園の不足地域において、生産緑地地区の解除や土地利用転換等の機を捉え、都市公園の整備を推進していきます。
- 「さと」に不足している公園緑地機能の充実を図るため、遊休農地の利活用等、農地環境に調和した緑地広場等の憩いの場の整備を検討します。

「まち」ゾーンの配置方針：住区基幹公園の整備・改善
 「さと」ゾーンの配置方針：集落地における「憩いの場」の整備
 「歌川・渋田川」ベルトの配置方針：第二東名自動車道を利用した公園緑地整備

○都市防災に役立つ緑の保全・育成を図ります

- 広域避難場所である石田小学校、伊志田高校の保全に努めていきます。
- 避難路等の確保のため主要道路の緑化や住宅密集地におけるブロック塀等の生垣化を推進していきます。

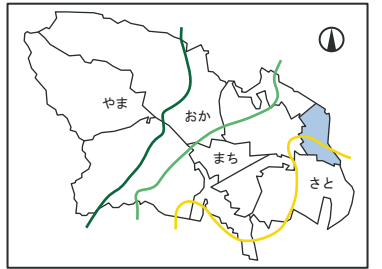
○緑豊かな市街地を形成します

- 小田原厚木道路、県道22号（横浜伊勢原）、都市計画道路石田小稲葉線など、まちの骨格となる主要な道路については、街路樹や植樹帯の整備、プランターや花壇の設置等、道路環境に応じた緑化に努め、緑のネットワークの軸を形成していきます。また、沿道の未利用地や道路余地等を活用し、憩いの場としての緑地やポケットパーク等の設置を検討します。
- 国、県管理道路等においては、沿道緑化等への配慮を求めていきます。
- 旧玉川緑道の保全・育成を推進します。
- 石田小学校の周辺や通学路などについて、道路環境に応じた緑化を推進します。また、学校ビオトープなど校庭緑化を図ります。
- 市街地において、街角花壇等の設置や緑の保全を推進していきます。
- 住宅、事業所の接道部分などの民有地や公共公益施設の緑化を推進します。
- 東部工業団地では、工場、事業所等の緑化を推進し、地区計画等の適切な管理運営を図り緑豊かな工業団地の形成を図ります。

「まち」ゾーンの配置方針：「おか」や「さと」に連なる緑のプロムナードの形成
 「まち」ゾーンの配置方針：緑豊かな街角形成
 「まち」ゾーンの配置方針：民有地の緑化誘導
 「歌川・渋田川」ベルトの配置方針：土地区画整理事業による新たな緑の創出

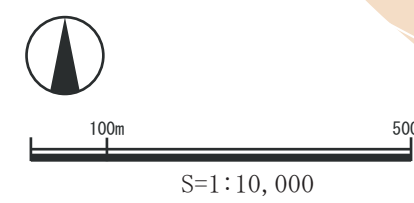
石田地区計画図

まちゾーン・さとゾーン
 歌川・渋田川ベルト



主要な緑	面積 (ha)	
	市街化区域	都市計画区域
都市公園等	6.0	6.0
公共施設緑地	5.0	6.0
民間施設緑地	7.2	8.0
樹林地	0.0	1.0
生産緑地	0.4	0.4
河川	0.5	0.7
合計	19.1	22.1
増減率 (%)	+271.8	+187.8

※現況面積に対する増減率



凡例		水環境の整備	
	主要な子どもの遊び場		河川環境の整備
	公園		都市公園の整備
	公共施設緑地		教育施設の緑化
	民間施設緑地		境内林及び周辺樹林地の保全
	生産緑地地区		東部工業団地
	農地		
	条例等による緑		
	主要道路		
	散策路		
	河川・水路		
	市街化区域界		
	地区界		
	広域避難場所		
	既設公園の改良・改善		水環境の整備
	農地の保全		河川環境の整備
	特別緑地保全地区の指定・市民緑地の設置の推進		都市公園の整備
	第二東名自動車道の緑化		教育施設の緑化
	高架下・環境施設帯等の空間を利用した公園緑地整備		境内林及び周辺樹林地の保全
	街路樹等のネットワークによる緑の軸		東部工業団地

注釈：主要な子どもの遊び場は、小学生へのアンケート結果から、地区内で多く利用されている遊び場を抽出しています。